

富岡製糸場

見る

遺産から

使う

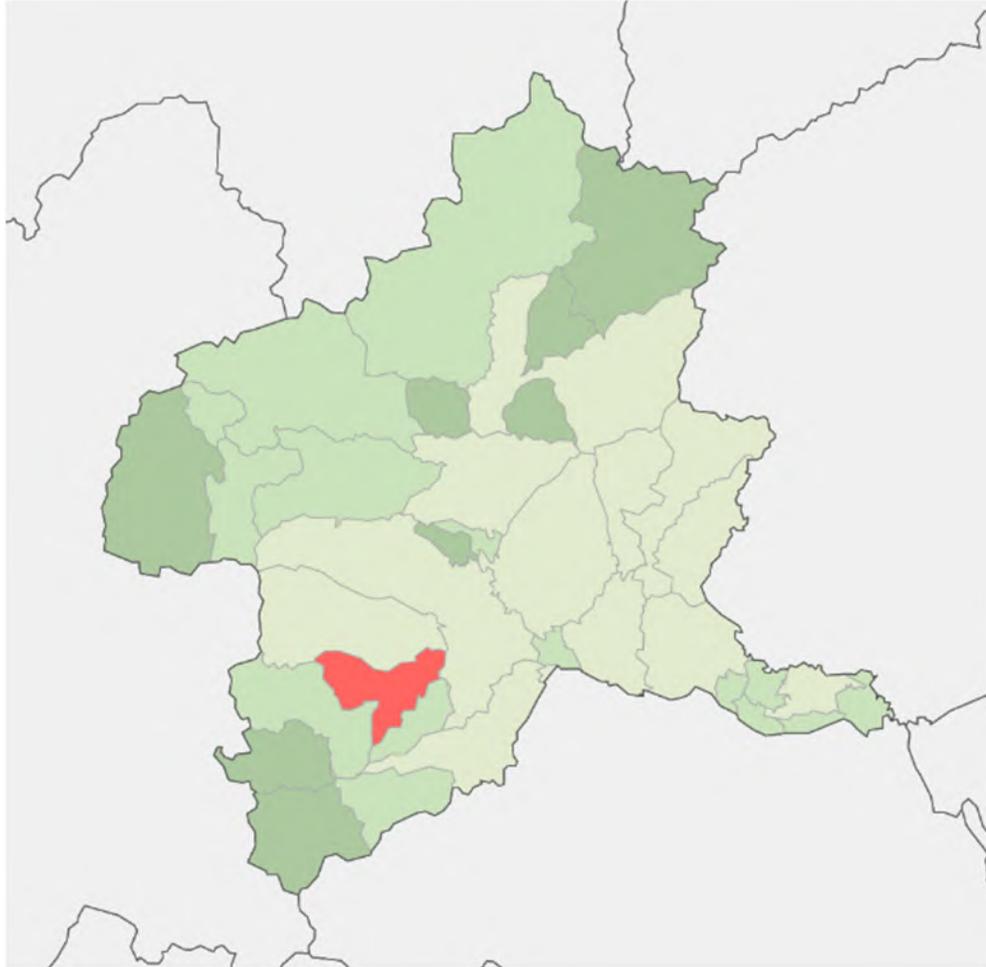
遺産へ

市民アイデアの実現と
市民が主役の世界遺産活用



私たちのまち、富岡市

富岡市の概要



群馬県南西部の小さな市

- 面積 123km²・人口 4.5万人・高齢者率 36%
- 都心からのアクセスも良く、市外・県外へ通勤する方も多い
(東京から電車・車・高速バスで1時間半～2時間)
- 主要な産業は、工業・ものづくり産業
養蚕・絹関連ブランドも展開される田園工業地帯

魅力：環境



豊かな自然と観光資源

- 妙義山 & 重要文化財 妙義神社
- 珍しい下り参道「重要文化財 一之宮 貫前神社」
- 陛下をお迎えするために造られた近代和風建築「有形文化財 社会教育館」
- ファミリーで楽しめる「群馬サファリパーク」や「群馬県立自然史博物館」
- 近隣には「こんにゃくパーク」や「めんたいパーク」なども

魅力：人



穏やか、一方で熱意も持つ市民

■ 移住体験住宅の利用者からは、温かみのある、穏やかな富岡市民の人間性が評価されている

- ▶ 人が温かい
- ▶ 気さくに話しかけてくれる
- ▶ 町に住んでいる方たちの雰囲気穏やか

■ 市民と行政の協働事業「**とみおか未来会議**」や「**円卓会議**」に協力し、まちの未来を真剣に考える熱心な方々も多い

魅力：ブランドイメージ「世界遺産」

世界遺産 「富岡製糸場と絹産業遺産群」の “富岡製糸場”があるまち

- かつて日本近代化を支えた養蚕と絹産業（蚕糸業）の中心地
- その歴史と建造物の保存状態が評価され、近隣の市町村の歴史的文化遺産群とともに世界遺産登録された





今回の舞台
富岡製糸場 西置繭所

世界遺産・国宝 富岡製糸場の歴史

日本の近代化をリードした工場



1872年、明治政府が日本の近代化をかけたて設立した、敷地面積55,391㎡に及ぶ大規模本格的器械製糸工場

1893年に民営化

1987年の操業停止まで、延べ115年間にわたって世界最大級の製糸工場としてものづくりを牽引

2005年に市へ寄贈されるまで、民間企業の手によって丁寧に保存

富岡製糸場の価値

世界的に貢献した挑戦の歴史

技術革新

- ▶ 長い間生産量が限られていた、優良な生糸の大量生産を実現

技術交流

- ▶ 世界との人・技術・制度等の交流

生活・文化の変化

- ▶ 特権階級のものだった「絹」を大量生産し世界中に広めた
- ▶ 現代の働き方の礎になる労働システム
- ▶ 女性の社会進出

技術革新とともに
当時の日本になかった文化・働き方
を150年前につくった

富岡製糸場は、
日本のものづくりの魂が宿る
挑戦と改革の歴史を今に繋ぐ資産

世界遺産・国宝 富岡製糸場とは

歴史・建造物を後世へつないでいくことが私たちの使命

- 入場料と各種補助金で運営
- 世界遺産登録後、年間入場者数は一時130万人を超えるも、大幅に落ち込んだ
- 現在の入場者数目標値は、45万人を設定

- 全体的な保存整備を進めながら、今回の舞台となる「西置繭所」(にしおきまゆじょ)の活用を推進

西置繭所：多目的活用が可能な繭倉庫



- 元々は巨大な繭の貯蔵庫
- 全長104mにも及ぶ広大な空間
- 日本建築学会賞をはじめ複数の賞を受賞した美しい建築・展示・照明デザインも魅力
- 展示エリア以外は、多目的ホールとして貸出できるよう整備

- ▶ 広さ 248㎡
- ▶ 最大収容 200名
- ▶ 利用時間 9～13時・13～17時
- ▶ 使用料 1コマ当たり55,000円



https://www.tomioka-silk.jp/_tomioka-silk-mill/preserve/id=4536



▲ 建築
Construction

課題

市民の「高満足」と「低関心」のギャップ

高い満足度

- 製糸場来場者の満足度は94%と非常に高い
- 市民満足度調査(30項目) ※で満足度は5位
- 「いつでも行ける」という安心感

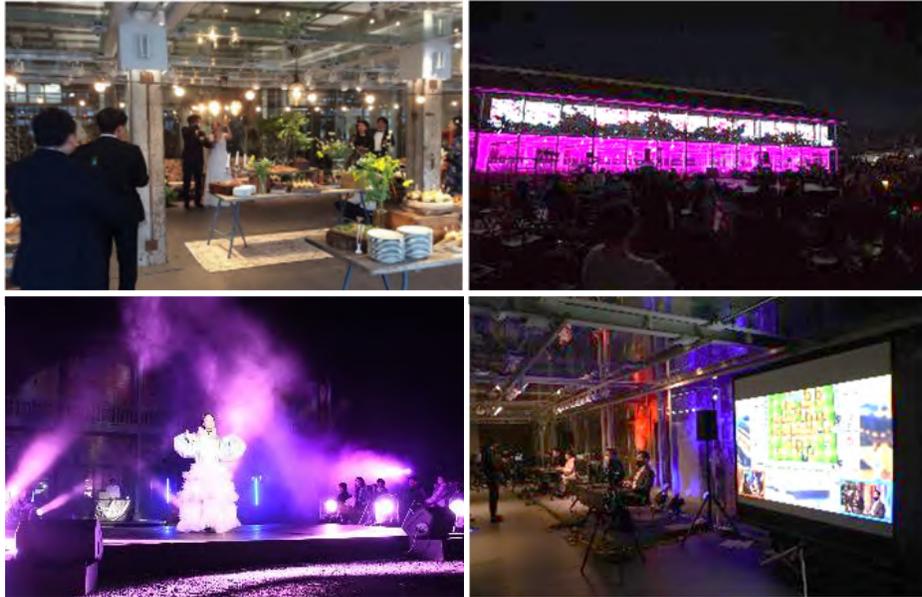
※令和6年度市民満足度調査集計結果報告書P61より

低い関心度

- 市民満足度調査で重要度は17位
- 市民の話し合いの場(未来会議・円卓会議)で話題が全く出ない

「現状で満足」の裏には
当事者意識の希薄化

過去の取組：西置繭所の利活用



プロジェクションマッピング
結婚式・パーティー
ファッションショー・ランウェイ
特定ゲームのeスポーツ大会 など

持つイメージ

- 厳か・格式高い
- 特別な場所・特別な機会

誰もがそう感じる素晴らしいイベント だからこそ…

他人ごと化

- たまにしかない特別なこと
- 身近でない・自分には関係ない
- 近くにあるのに遠い存在へ



私たちの想い

私たちの想い

「他人ごと」から「自分ごと」へ

富岡に暮らす誰もが「富岡製糸場は、私たちの宝だ」と自慢できる存在にしたい

現状

低関心

- 興味ない
- 関係ない

関わり

「ある」「見る」だけの存在を
「日常的に関わる」存在へ

ありたい姿

愛着

- シビックプライド
- 誇りある拠り所

私たちの取組：とみおか未来会議

地域課題について話し合う場

「**とみおか未来会議**」のテーマに設定

関わり・愛着へつなげるアイデアを市民から集めました

01

富岡製糸場
を知る



02

ありたい姿
現状



03

参加者から
改善提案

未来会議で聞いた生の声

富岡製米場の価値

- 建物・設備に感心
- 日本の産業を担った歴史に価値がある
- オープンバージョンの場所
- ただ見ただけじゃわからないストーリーに価値がある

好きになって欲しい

- 嫌いじゃない
- もったいない
- もっと広く知ってもらいたい
- 世界遺産に登録されて、富岡がイケてる街になることを期待したけれど、そうはならなかった

- 富岡製米場のことが嫌いなのではない
- 知れば知るほど、周りにも知ってほしいし、好きになってほしい

未来会議の成果はWebで公開中

報告書



- 富岡製糸場の現状
- 市民による活用アイデア
- 市民の思い

とみおか未来会議
の開催概要

Webページ



令和6年度 とみおか未来会議 ～みんなで一緒に考えよう！！富岡製糸場のこれから～

▶ HP … <https://www.city.tomioka.lg.jp/www/contents/1754955825048/index.html>

▶ 報告書 … <https://www.city.tomioka.lg.jp/www/contents/1754955825048/files/tomiokamiraikaigi2024houkoku.pdf>

先へ進むための“何か”がほしい

とみおか未来会議

先へ進みたい

01
富岡製糸場
を知る

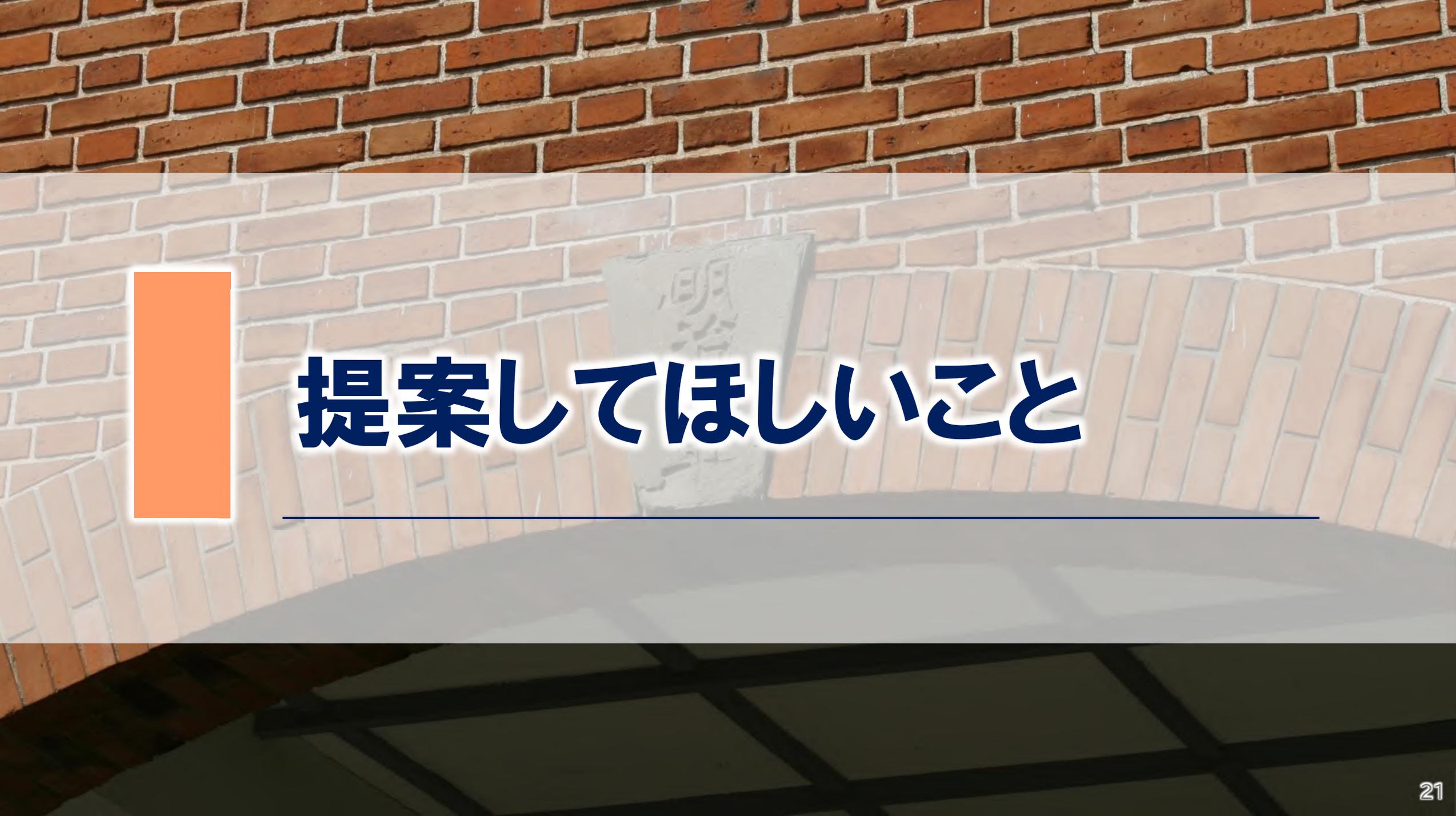
02
ありたい姿
現状

03
参加者から
改善提案

関わり・愛着

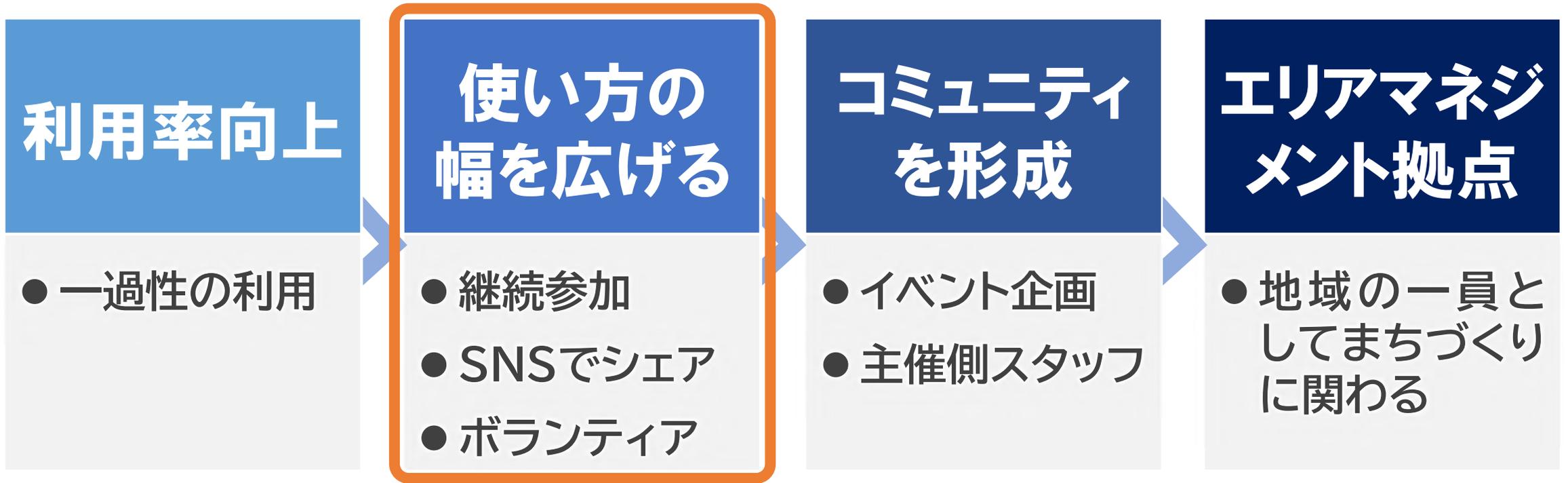
「ある」「見る」だけの存在を
「日常的に関わる」存在へ

市民アイデア実現 & 関わり・愛着を育てる何かが必要



提案してほしいこと

手を貸してほしいのは、この部分



市民との協働で取組んでいるこの部分を
企業の皆さんと共に形にしたい

提案コンセプト

挑戦と改革の歴史

今を生きる私たち

ものづくりの魂 × 市民アイデア

富岡製糸場が持つ「ものづくりの魂」と、とみおか未来会議の「市民アイデア」の掛け合わせから、富岡製糸場の使い方の幅を広げる提案

「挑戦」や「創造」など、**市民の共感や応援**が得られる提案

富岡製糸場を、市民がもっと「**自分ごと化**」するきっかけになる提案

提案イメージ

EX1 先端技術の体験・実証

- 先端技術の体験型プログラムの共創
- ものづくりや技術を競うコンテストや大会の実施と定着化
(魔改造in富岡、ハッカソンの開催)
- 先端技術の実証や公開
- 新商品・新サービスの実験

EX2 世界展開への共感と応援

- 世界展開を見据えたプロジェクトや技術開発を市民に公開し、共感と応援を得る、新たな「世界●●！」

EX3 つながる仕組み

- EX1やEX2に取り組みたい企業・市民がマッチングし、継続的につながる仕組み
(情報発信、プラットフォーム構築など)



私たちの約束

「本気」のサポート

私たちは本気です。

他人ごと・企業任せにせず、厚く、熱く、伴走支援します！

場所の提供

- 国宝「西置繭所」をアイデア実現の舞台として大胆に活用

ワンストップ相談窓口

- 文化財関連の手続きに関しても、市が相談窓口となり共に解決

市民との連携

- 熱意ある市民や団体とのマッチングを強かにサポート

広報協力

- 市の広報媒体などを通じ、プロジェクトのPRを全面的にバックアップ



共に創る未来

ここにしかない価値を生み出す

一人ひとりが、
「私たちはすごい！」
と語りたくなる、
未来の誇りを創る

- 未来を共に歩む“生きた誇り”の共創
過去の遺産から、愛着と日常的な関わりを持つ生きる遺産へ。シビックプライドを育み、語り継がれるような第一歩を共に創る
- 世界遺産での実績というPR価値
「世界遺産で〇〇する」というブランド価値を最大限に活用、発信する機会へ
- 新技術・サービスの実証実験機会
制約のある環境下での課題解決によって技術力や創造性を示す機会へ
- レピュテーションの向上
市民協働・企業連携による地域活性化
文化財の保存と活用、CSR・SDGs



まとめ

まとめ：皆様と共に実現したいこと

実現したい未来

- 富岡製糸場を「見る」だけの存在から市民が日常的に「使う」・「関わる」存在へ転換する。
- 市民の関心と愛着を育み、誰もが「私たちの宝だ」と誇れるシビックプライドの拠り所を創る。

ご提案いただきたいこと

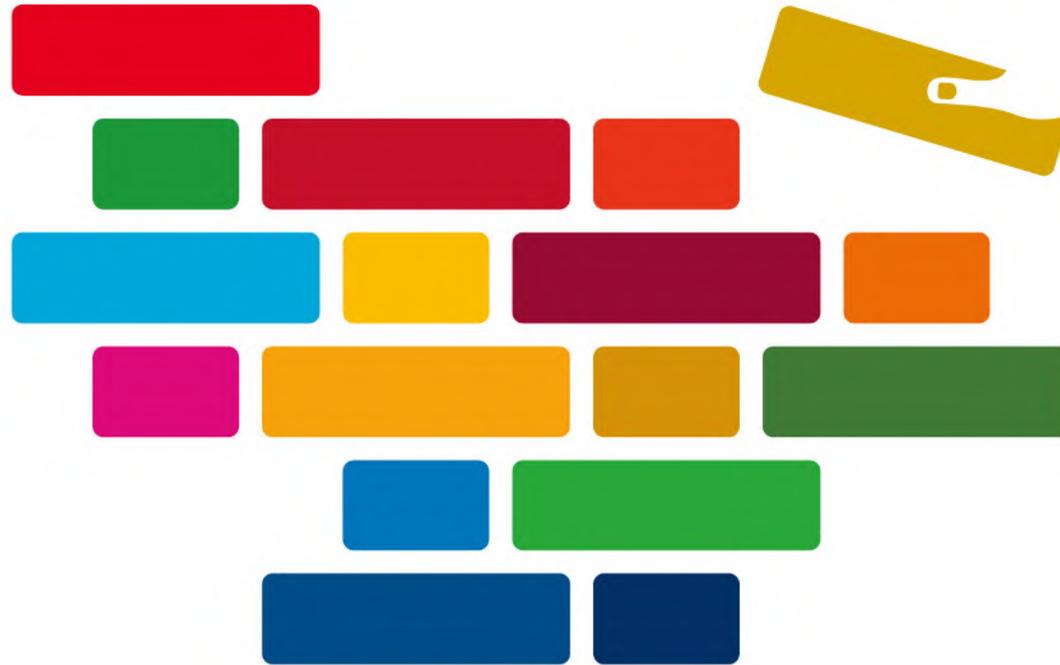
- 市民のアイデアを起点に、富岡製糸場の使い方の幅を広げる継続的な「仕組み」づくり。
- 製糸場の「ものづくりの魂」を継承する「挑戦」や「創造」を通じ、市民の共感を呼ぶプロジェクト。

提案 イメージ

EX1: 先端技術の体験・実証
ものづくり技術コンテスト、新サービスの実験

EX2: 世界展開への共感と応援
世界を目指すプロジェクト公開、開発ストーリー発信

EX3: 市民と企業がつながる仕組み
継続的な情報発信、アイデアを形にする市民と企業のマッチングの仕組み



先のことを考える。

積み重ねを大切にするまち

SDGs TOMIOKA

おまけ：最後に、皆様へのお誘いです

共に、富岡製糸場の新しい歴史を創るパートナーになっていただけませんか？

令和7年度も、市民が主役の「とみおか未来会議」を継続開催します。

テーマは、継続して「富岡製糸場」です。市民がどう関わり、何を創り出していきたいか、さらに議論を深めていきます。

本日このピッチをお聞きの皆様も、ぜひこの”未来を描く場”にご参加ください。

まずは話を聞いてみるだけのオブザーバーとして。あるいは、アイデアを出す参加者の一員として。

どのような形でも、皆様の関わりを心より歓迎します。

「とみおか未来会議」に関することは、
富岡市地域づくり課へ直接ご連絡ください！

TEL 0274(62)1511

✉ chiikidukuri@city.tomioka.lg.jp